

1. プロモーション検討会の進め方について

新大阪・十三・淡路については、リニア中央新幹線の全線開業などの社会状況の変化に備え、20年から30年先を見据えたまちづくりを進めていくこととしており、まちづくりの進捗を踏まえて戦略的なプロモーションを実施していくことが重要。

(1) まちづくりのフェーズに応じた中長期的なプロモーションの取組推進

- まちづくりのフェーズに応じて、プロモーションの**目的・ターゲット**を段階的に設定
- フェーズごとの目的・ターゲットに合った効果的な方策（**コンテンツ、発信手法、発信の場**）を整理し、**各主体がそれぞれの役割分担を担いながら連携した取組を推進**

👉今年度内に、中長期的なプロモーションの進め方を取りまとめ、各主体の役割分担を確認・共有

（※中長期的なプロモーションの進め方はまちづくりの進捗に応じて更新）

(2) 短期のプロモーションの取組の具体検討・実施

- 中長期的なプロモーションの進め方を踏まえた具体的な取組を、連携して検討・実施

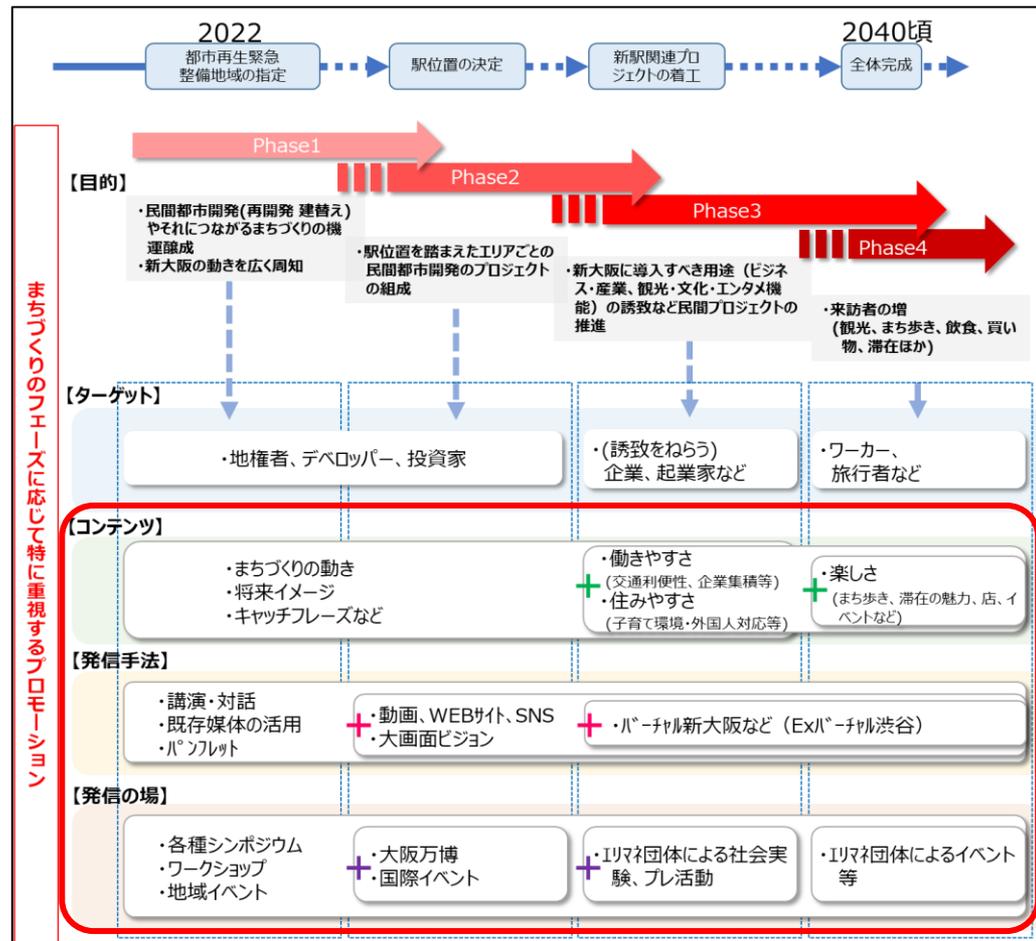
👉今年度内に、短期の具体的な取組内容を議論・整理し、令和6年度の取組内容を確認・共有

新大阪駅周辺地域プロモーション検討会での検討内容

2. 中長期的なプロモーションの進め方（案）

- 新大阪駅周辺地域における**今後の段階的なまちづくりの動向**を、『**まちづくりのフェーズ**』として設定
- まちづくりのフェーズごとに、**プロモーションにより期待すること、プロモーションにより達成したい事象**を『**目的**』として設定
- まちづくりのフェーズやプロモーションの目的に沿って、**発信する対象・相手**を明確にして『**ターゲット**』を設定
- 目的達成に向けて、ターゲットに対して
 - **発信すべき情報・メッセージ**を『**コンテンツ**』として整理
 - **コンテンツ**を効果的に表現して届ける『**発信手法(ツール)**』を整理
 - **コンテンツ**を直接届けることのできる効果的な『**発信の場(機会)**』を整理

※拡大資料は資料2-2別紙1
「中長期的なプロモーションの進め方案」



プロモーションのコンテンツ、発信手法、発信の場ごとに、**各構成員の主な役割分担**を整理

※検討中の案は資料2-2別紙2「各構成員の役割分担案」のとおり

新大阪駅周辺地域プロモーション検討会での検討内容

3. 令和6年度の取組の検討状況

- 中長期的なプロモーションの進め方を踏まえ、**短期(令和6年度)の具体的な取組内容を関係者で連携して検討・実施していく**

